

# 事業評価調書

## ◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	20360
事業名	里親制度促進費					
評価担当課	所属名	子)児童相談所 家庭支援課				
	課長名	藤崎 賢治	担当者名	山下 真輝	電話番号	011-622-8619
施策名	主	子ども・若者を社会全体で育成・支援する環境づくり				
	副					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	● 対象 ○ 対象外		
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費					
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理					
事業内容	実施形態	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他				
	目的	短期	新規里親の人材発掘を図るため、アクションプラン2019での数値目標2018年度:29.7%→2022年度:34.0% 要保護児童の家庭的養護の一層の推進に向けて、新規里親の人材発掘を図る。			
		長期	里親制度の普及啓発や里親支援事業を行い、要保護児童を受託する里親の新規開拓や里親養育の質の向上と安定を図るため。			
	取組内容	札幌市の要保護児童の里親等委託率を増加させるため、里親の普及啓発を進める。また、里親養育の質の向上及び安定を目的に、研修、相互援助、訪問等の里親支援を実施する。 ①里親の普及啓発。②里親の新規認定・登録及び研修。③里親の相互交流を通じた養育技術の向上。④里親宅への家庭訪問による養育支援。				
	実施結果	新規里親登録研修を年6回開催し、41組の里親が新たに登録された。 新たに40名の要保護児童が里親に委託され、里親等委託率が35.1%まで上がった				
事業実施における工夫点	新規里親登録研修の開催回数を前年度より3回増やし、里親希望者の増加に繋がった。					
対象者	児童、市民	開始	0 年度	終了	0 年度	
関連法令・条例・要綱等	児童福祉法、児童福祉法施行令、児童福祉法施行規則、里親制度運営要綱、札幌市里親養育包括支援事業実施要綱					
他都市の状況	全ての政令指定都市で、里親に関する普及啓発、相談・情報の提供・助言・研修その他の援助を行っている。					

## ◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	16,855	36,000	35,565	53,000	
うち特定財源	8,294	17,656	23,121	34,757	
人工	4.0	4.0	4.0	5.0	
人件費	28,800	28,800	28,800	36,000	
計(事業費+人件費)	45,655	64,800	64,365	89,000	
事業費の内訳	令和3年度決算	フォスタリング事業分 33,770千円 その他 1,795千円			
	令和4年度予算	フォスタリング事業分 49,820千円 その他 3,180千円			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	里親等委託率				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定		
	31.90%	33.00%	35.10%	36.00%		
活動指標2	指標名					
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定		
成果指標1	指標名					
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標		
成果指標2	指標名					
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標		
項目	判定	理由				
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	里親等委託率は年度末時点で35.1%(前年比3.2ポイント上昇)となり、目標を達成した。				
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	里親支援体制は国の方針に沿い段階的に拡充を図っており、現時点の規模は適切と判断される。				
事業の実手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	行政として実施する部分と、関係機関への委託、協働により実施する部分について、それぞれの強みを活かした支援が行えているため、実施手法として適切と考える。				
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	担当職員の増、委託業務の拡充により、里親登録者の増加、登録里親のスキルアップを図ることができた。対象者のニーズを踏まえ、今後も段階的に支援を拡充する見込であり、現時点でおおむね対象者ニーズに応えることができている、				
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応 <input checked="" type="checkbox"/> 回答 <input checked="" type="checkbox"/> 反映			
今後の改善点	里親委託の推進に向け、支援体制の強化、関係機関の連携強化を図る。					
前回の評価	● A    ○ B    ○ C    ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし					
今年度取り組んだ見直し内容	里親養育包括支援(フォスタリング)事業を3法人に委託し、支援を強化した。		見直し効果額 (前年度)	0	千円	
今回の評価	● A    ○ B    ○ C    ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし					
評価の理由	里親等委託率は順調に向上しているため。					
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	● 改善    ○ 現状維持    ○ 休止・廃止 里親養育包括支援(フォスタリング)事業を継続しつつ、ショートステイ里親にかかる事業を新たに開始する。				
	予算	● 拡充    ○ 現状維持    ○ 縮小    ○ その他		事業内容を踏まえ、適切な予算措置を行う。	見直し効果額	4,606